

2017年3月7日
パリ・プジョー本社

SUVの展開とサステナブルモビリティにおける攻勢： 第87回ジュネーブ国際モーターショーでのプジョー

2016年に世界全体での売上が12.3%増加して1,919,460台に達し、欧州外での売上が5ポイント増え全体の43%を占めるという地理的構成上のポジティブな変化を経て、プジョーは確かな自信と共に2017年のスタートを切りました。

- ベストセラーのPEUGEOT 208は引き続き好調で世界での売上は8%増加し、発売から数年が経った今も確かな人気を博しています。
- PEUGEOT 2008 SUVも引き続き好調で、世界全体で売上が10%増加し、プジョーのPVで最大の増加率となりました。
- 新型PEUGEOT 3008 SUVは、わずか4カ月強で注文台数約10万台という目覚ましい成功を収めています。
- 中国での新型PEUGEOT 4008 SUVも好調で、発売後の注文台数が約25,000台に達しています。
- ユーティリティビークルの全世界での売上は10%という過去最大の伸び率を記録し、特にPEUGEOT Partner (+20%)、新型PEUGEOT Expert (+20%)、PEUGEOT Boxer (+7%)が大きく売上を伸ばしました。
- 新型PEUGEOT 3008 SUVの注文の86%、新型PEUGEOT 4008 SUVの注文の40%、PEUGEOT 2008の販売台数の64%をレベル3以上で記録し、高級市場への移行が進んでいることが確認されました。

プジョーは今年のジュネーブ国際モーターショーで、一連のサステナブルモビリティのソリューションに新たに加わるPartner Tepee Electricを披露します。

さらにスタンドでは、2008、3008、5008の3つの新プジョーSUVによるこの世界的な商品攻勢のバックボーンをご確認いただけます。

そして最後に、プジョーが掲げる未来志向の自動運転車のビジョンを体現する、魅力的なPEUGEOT INSTINCT CONCEPTと新世代i-Cockpit®の紹介を予定しています。



PEUGEOT Partner Tepee Electric



ジュネーブモーターショーのプジョースタンド：SUVとサステナブルモビリティでの攻勢

今年のプジョーは、2,300m²という広いエリアに、エレガントなブラックと銅色のツートーンデザインをフィーチャーしたスタンドで、下記の内容で展示を行います。

- **ワールドプレミア車両**：新型PEUGEOT Partner Tepee Electric
- **新型PEUGEOT 2008, 3008, 5008モデルを揃えたSUVエリア**
- **電気自動車エリア**では、電動アシストスクーター、折りたたみ自転車とスポーツ用自転車、モータースクーター、プライベートビークルといったエレクトリックモビリティの多彩なソリューションを紹介します。
- **ラウンジエリア**では**PEUGEOT INSTINCT CONCEPT**を披露します。プジョーが掲げる未来志向の自動運転車のビジョンを体現する、ドライバーの時間を節約し自由をもたらすコンセプトカーです。
- **プジョースポールエリア**では、プジョーを象徴するモデル208 GTi by PEUGEOT Sportを特別にブルー／ブラックのツートーンのデザインで披露し、併せて308 GTi by PEUGEOT Sportと、2017年ダカールラリーで優勝に輝いた3008 DKRを展示します。
- **各種プライベートビークル**として新型PEUGEOT Traveller、新型PEUGEOT 108 Collectionを紹介すると同時に、シンガーソングライターMikaとのパートナーシップ、そして208, 308, 508でのGTラインのオファーを発表します。
- **二輪車、三輪車ライン**から、Metropolis, GenZe, Belville スクーターを展示します。

スタンドに設けられた体験ゾーンでは**新型PEUGEOT 3008ならびに5008 SUVの世界を存分に楽しんでいただけます。**

Samsung Gear VRバーチャルリアリティヘッドセットを用いたデモにより、コネクテッド3Dナビゲーションや多様な運転支援機能の技術とインパクトを体感できます。

アドバンスドグリップコントロール、ヒルアシストディセントコントロール(HADC)、アクティブセーフティブレーキ、距離アラート、アクティブ車線逸脱警告機能について学習できる8種類の体験を用意しています。

プジョーの各種最新モデルに搭載された運転支援機能はいずれも、2020年までに自動運転の実現という目標への新たな一歩と位置付けられるものです。

新型PEUGEOT 2008, 3008, 3008 CHINA, 4008, 5008によるSUVの積極的展開

現在プジョーブランドは世界的展開を進めており、SUVの幅広い品揃えが展開を後押ししています。

- 2016年にブランドにとって最大のPVの増加を達成したPEUGEOT 2008。その売上は4年連続で伸びており、世界全体で売上台数が10%増えています。特に欧州、ブラジル、日本で大きな成長を遂げています。
- 欧州だけでなく他地域でも目覚ましい成功を収めてきた新型PEUGEOT 3008 SUVですが、専門家からの評価も高く、世界各地で約20のアワードを受賞しています。
- 新たな中国向けPEUGEOT 3008は、C-SUVのエントリーレベル車を求める顧客の要求に応えます。
- 新型 PEUGEOT 4008 SUV は中国でも売上を伸ばしており、40%をレベル 3 以上が占め、高級市場への移行にも成功しています。
- 最後に、今回のジュネーブ国際モーターショーでは、新型 PEUGEOT 5008 SUV を紹介します。大型 7 人乗り C-SUV セグメントで高い個性を誇るこのモデルでは、寸法の巧みな設計により広々としたインテリアを実現し、スマートな各種の機能を備えます。

サステナブルモビリティの重要な担い手として

プジョーは 1995 年から電気自動車を発売しており、世界で唯一の包括的なサステナブルモビリティ製品群を発売するブランドとして、電動アシスト付きのスクーターおよび自転車、電動モータースクーター、さらにパーソナルカーやユーティリティカーを製造しています。

新型 PEUGEOT Partner Tepee Electric: 電気自動車の新たな方向性

2017 年ジュネーブ国際モーターショーで世界初公開される新型 PEUGEOT Partner Tepee Electric は、レジャーアクティビティビークル Partner Tepee の発売以来の成功に貢献してきた多彩な長所と、電気自動車の運転の喜びとを融合する車です。調整可能な広々としたインテリアでは、5 人が乗っても快適に過ごすことができます。エレクトリックモビリティと、個人的活動からプライベートと仕事を兼ね備えた活動までの多彩な日常的活動との両立を望むお客様の声に応えるべく開発されています。

確認された走行レンジは 170 km で、一日の平均走行距離が 60 km 未満である欧州の大半のドライバーの運転形態にマッチします。

こうした特徴を持つ PEUGEOT Partner Tepee Electric は、電気自動車の新たな活用の可能性を広げます。例えば、5 人での乗り合いや家族でのレジャー活動などをエレクトリックモビリティと共に楽しんでいただけます。

2017 年 9 月に発売予定です。

PEUGEOT eC03 D7*: ハイコオリティを楽しめる電動アシスト自転車

PEUGEOT eC03 D7 は、1,199 ユーロからの手頃な価格帯で販売される、都市での使用に適した電動アシスト自転車です。このモデルの価格に対する優れた品質は、高く評価される自転車製品のクオリティを、プジョーが継続的に改善してきた成果に他なりません。

プジョーサイクルの 2017 年ラインアップでは、近年のベストセラー eC03.200 の後継モデルとなります。



PEUGEOT eC03 D7 の優れたスペックは、都市環境での電動アシスト自転車の利点を体感するのに理想的です。

前輪に取り付けられた E-Going 電気エンジンは、高い柔軟性と反応性そして信頼性を実現します。7 速のシマノ製トランスミッションとデジタルスクリーンは、使いやすさを改善します。

クリアランス 40 mm の Suntour 製 CRV7 サスペンションフォークを採用しているため、都会で乗っても地方でのサイクリングでも快適です。

バッテリーを選ぶことで、50 キロ、70 キロ、100 キロの電動アシストが可能であり、あらゆる用途に対応します。

*eC03 D7: e は Electric(電気)、C は City(シティ)、03 はエントリーレベル、D7 は 7 速ディレイラーを表します。

GenZe – プジョースクーターが開発した新たなエレクトリックモビリティのソリューション

エレクトリックモビリティのパイオニアであるプジョースクーターブランドは、業界でもいち早くスクーター部門に力を入れ、1996 年には Scootelec を、2011 年には E-Vivacity を発売しました。そして今回のジュネーブ国際モーターショーで新たにお目見えするのが、インドのマヒンドラ(Mahindra)社の GenZe ブランドとの共同開発による GenZe (Generation Zero Emission=ゼネレーションゼロ排出)モデルです。

この新型電気スクーターは、頑丈さにおいても電気での走行距離においても市場トップクラスの性能を誇り、仕事用としても個人用としても最適です。アメリカのピックアップトラックの仕事を受け継ぎその精神を体現する GenZe はシリコンバレーで設計され、シリコンバレーの中心で開発された複数の最新技術を搭載しています。

既存の電気スクーターと比べて大きな特徴と言えるのが、リムーバブルバッテリーです。自宅で直接充電が可能なので、セルフサービス式の充電ステーションを探す手間がかかりません。また後部には 12 ボルトのソケットが付属しており、4 時間でフル充電(2 時間で 80%の充電)を行い、45 km を走行可能です。最大速度は時速 45 km で、10 秒未満で時速 0 キロから 45 キロまで速度を上げられます。

この電気スクーターGenZe は、インターネット接続機能も備えます。ドライバーの運転を追跡する機能によって、完全デジタル式ダッシュボード(TFT テクノロジー)がリアルタイムで燃費情報をトラッキングし、走行距離あたりの燃料使用量を示すエコスコアも計算します。専用アプリもあり、位置情報追跡による業務用車両のフリート管理がしやすくなります。

当然のことながらプジョーは、スクーターの安全性をおろそかにすることはありません。LED 照明は視認性を大きく高めます。人間工学の観点でも、運転時に最適な保護性能と耐久性を発揮する「エコスケルトン」アルミニウムフレームを採用しています。またフレーム内に後部収納コンパートメントを設けており、運転を開始する前にセキュリティコードの入力が必要です。

GenZe では、スポーツ、エコノミック、ビギナー、パーソナルの 4 つの運転モードが選択できます。発売は 2017 年秋を予定しています。

展示モデル – ジュネーブ 2017: GenZe、ブルー

ドライバーの自由を高める PEUGEOT INSTINCT CONCEPT

運転環境をコントロールし、いっさいの不安を与えないクルマを夢見たことのない人はいるでしょうか？ドライバーを理解し、よく知り、あらゆる希望を予測するクルマ。ドライバー自身の延長であるようなクルマ。そしてシームレスで流れるような、シンプルな運転を実現するクルマは万人の理想です。

自動運転の分野でのプジョーの取り組みにおいて、重要なのは「自由」というキーワードです。つまり運転方法、運転の感覚を選ぶ自由。そして動きの自由です。PEUGEOT INSTINCT CONCEPT はそうした自由を形にします。

PEUGEOT INSTINCT CONCEPT は、プジョーが提唱する自動運転車体験を通じて、ブランドとプレジャー（喜び）の概念との強固な結び付きを体現します。

自動車における次の革命と呼ばれる自動運転。多くのメーカーがこの技術を実装できるようになると予想されますが、その実装のあり方にブランドの個性が現れるはずですが、

PEUGEOT INSTINCT CONCEPT は、タイムレスなスタイルで作られたステーションワゴンです。アクティブな空力要素が、この車の持つラインの純粋な美しさを一段とひきたてています。



PEUGEOT INSTINCT CONCEPT

PEUGEOT INSTINCT CONCEPT が提唱するモノのインターネット(I.o.T)の最良の活用

PEUGEOT INSTINCT CONCEPT のワールドプレミア公開により、車両に組み込まれた I.o.T. の機能も新たに披露されます。ユーザー用クラウドには、Samsung Artik Cloud が導入されています。

PEUGEOT INSTINCT CONCEPT は、接続されたあらゆるものと共生しながら進化し、モビリティの新たな体験のあり方を生み出します。ユーザーが共有を希望するスマートフォン、スマートウォッチ、ホームオートメーションのデータを取り入れることが可能です。

その結果、日常の活動を、スムーズで途切れなく実行していただけます。自宅から職場そしてレジャーの場に至るまで、PEUGEOT INSTINCT CONCEPT は、これまでなかった形で、シームレスにつながる様々な使い方に応えます。

また PEUGEOT INSTINCT CONCEPT では、2つの運転モード(Drive Boostと Drive Relax)と2つの自動運転モード(Autonomous Sharpと Autonomous Soft)の合計4つの走行モードからの選択が可能です。

コックピットに革命をもたらす PEUGEOT Responsive i-Cockpit®

PEUGEOT Responsive i-Cockpit® は、自動運転での使用に適した乗員スペースの新たな定義を実現します。

選択した走行モードと利用者のプロフィールに応じて、使用前、使用后、使用中のインターフェースの構成が可能です。

ドライバーは常に、PEUGEOT INSTINCT CONCEPT を制御することが可能であり、自動運転モード中でも、中央コンソールに取り付けられた i-Device を用いて操作を行うことができます。

新型 PEUGEOT 3008 DKR: 新たな歴史を刻む 2017 年ダカールでのトリプルビクトリー

ダカールでの初優勝から 30 年、プジョーはこのパラグアイ、ポリビア、アルゼンチンにわたる多くの難所を伴う 9,000 km レースで、1~3 位を独占するという驚くべき実力を再度証明しました。この素晴らしい成績を収めたクルーたち、Peterhansel/Cottret と Loeb/Elena そして Despres/Castera は新型 PEUGEOT 3008 DKR 上で、フランスの国旗を高々と掲げました。

この世界で最も過酷なラリーを勝ち抜いた PEUGEOT 3008 DKR (#300)が、2017 ジュネーブモーターショーでも展示されることになりました。

PEUGEOT 3008 DKR、技術面での難しさとデザイナーの理想

プジョー スポールとプジョースタイルセンターのコラボレーションから、個性と性能を一段と高めた卓越したレーシングカー、新型 PEUGEOT 3008 SUV が誕生しました。

プジョー スポールは、2016 年にすでに優勝を飾った PEUGEOT 2008 DKR の技術的な基盤を引き継ぎ、新たにいくつかの重要な要素を開発して車両の性能を高めました。

- 車両のパフォーマンスをさらに高める、サスペンションの改良(振動ダンパーと形状)
- あらゆる状況でエンジンを使いやすく、トルクが得られるようにした。
- 新 FIA 規制に対応するためのエンジンの調節。プジョーは吸気フランジ径を 39 mm から 38 mm に減らし、約 20 HP のロスが生じた。
- 空調システムの導入:ダカールの一部ステージではコックピットの温度が 60°Cまで上がることもあるため、成績に大きく関わる要因だった。
- 補強や空調装置の導入にも関わらず、車両重量を維持した。
- 信頼性、特にエンジン回りのコンポーネントの信頼性の改善に多大な努力を費やした。

プジョーのダカールでの実績:

- **1987:** Vatanen/Giroux (205 T16 Grand Raid) の優勝
- **1988:** Kankkunen/Piironen (205 T16 Grand Raid) の優勝
- **1989:** Vatanen/Berglund (405 T16 Grand Raid), Ickx/Tarin (405 T16 Grand Raid)が 1 位、2 位に輝く
- **1990:** Vatanen/Berglund (405 T16 Grand Raid)、Waldegard/Fenouil (405 T16 Grand Raid)、Ambrosino/Baumgartner (205 T16 Grand Raid)が 1 位~3 位に輝く
- **2016:** Peterhansel/Cottret (PEUGEOT 2008 DKR)の優勝

- **2017:** Peterhansel/Cottret, Loeb/Elena、Despres/Castera (いずれも PEUGEOT 3008 DKR) が 1 位～3 位に輝く

数字で見るダカールラリー2017:

- **走行距離:** 8,823 km、このうち 12 ステージで 4,093 キロのタイムの測定
- **ステージ別の成績:** 10 の競争コースの 9 つで勝利。内 5 つは Loeb/Elena (ステージ 2、5、8、11、12)、3 つが Peterhansel/Cottret (ステージ 3、7、10)、1 つが Despres/Castera (ステージ 4)
- **ダブル勝利とトリプル勝利:** 1-2 位のダブル勝利が 5 ステージ (ステージ 3、7、8、10、11、12) 内 3 つは 1-3 位のトリプル (ステージ 3、8、10)
- **先頭車両:** Loeb/Elena (ステージ 2、3、8)、Despres/Castera (ステージ 4)、Peterhansel/Cottret (ステージ 5 から 7、10 からフィニッシュまで)
- **最大速度:** 時速 203 km (ステージ 2)

セバスチャン・ローブとのユニークなドライブ体験

プジョーは、来場者向けに最新のコネクテッドテクノロジーと高性能バーチャルリアリティヘッドセットを用いた、新型 PEUGEOT 3008 DKR の運転体験を実現します。走行路でのピークスピード、砂地での低回転での加速、障害物の回避など、あらゆるスリルを、熟練のドライバー、セバスチャン・ローブの隣に座って 3 分間で体験していただけます。

大きな成功を収めたプジョースポールの標準モデル、208 GTi と 308 GTi

精密な技術と情熱で知られるプジョースポールのエンジニアが作り出した 2 種類のコンパクトスポーツシティレンジ、208 GTi by PEUGEOT Sport そして 308 GTi by PEUGEOT Sport は、その妥協のないクオリティと頑強な設計そして優れたパフォーマンスで人気を高めています。

いま大きな注目を集める 208 GTi by PEUGEOT Sport は新たな独自のデザインとして、2種類の材料によるテキスチャードマットブルーと光沢あるブラックオブリックのツートーンスタイルを取り入れ、この車のしなやかさを強調しています。そして 2017 年のジュネーブモーターショーでは、先行発表として、308 GTi by PEUGEOT Sport と併せて 208 GTi by PEUGEOT Sport の新デザインを紹介しします。308 GTi by PEUGEOT Sport のポテンシャルについて理解を深めていただくための運転シミュレーターを用意しますので、コックピットのスポーティな雰囲気そしてスリリングな運転を体験していただけます。

プジョースクーターの最新ニュース

2017 年ジュネーブ国際モーターショーでは、新型電気スクーターのプジョーGenZe に加え、新たに 2 つのモデルを紹介しします。

- 新型 PEUGEOT Metropolis、この「フランス製」3 輪スクーターは、世界で最も古い 2 輪スクーターブランドが誕生したフランシュ＝コンテ地域圏に位置するマンデュールで開発・組立を行っています。
- ラージホイールのラインアップに加わったプジョースクーターの新たなプレミアムモデル、PEUGEOT Belville もジュネーブで展示されます。

新型 PEUGEOT Metropolis、市場最高レベルのテクノロジーを搭載した新たな 3 輪スクーター

豊富な特長を備え、ドライバーの安全性と快適性を実現する機能を持つ PEUGEOT Metropolis は、市場で最も技術的に優れたスクーターという評価を得ています。ユーロ 4 排出規制に準拠すべく複数の大きな改善を行ったことで、独自の性能がさらに進化を遂げました。この新モデルではユーロ 4 対応 PowerMotion 400cc LFE エンジンを採用し、優れた性能と燃料消費の適切なコントロールを両立します。

PEUGEOT Metropolis では、こうした大きな変化に加えて、操作性を向上（より正確で予測可能なハンドリングを実現）させる新型のシャシーとサスペンション、あらゆる走行面でのグリップを改善するトラクションコントロールシステムといった新たな装置を取り入れています。

13 インチのフロントホイールは、よりスポーティな外観を実現すると同時に、地面との接触面を増やして快適性と安定性を改善しています。

また安全性の向上のため、ABS ブレーキシステムを採用して制動力を高めており、以前のモデルで採用していた SBC システム（シンクロブレーキングコンセプト）と比較すると、時速 50 km での制動距離が 23%改善しています。

緊急制動時のハザードランプの自動点灯に関しても、プジョースクーターは世界の 2 輪車メーカーの中でトップクラスの技術を持っており、時速 50 km を超える速度で運転中に、毎秒 6 m 以上の急激な減速が続いた場合は安全システムが作動します。

フランス製 3 輪スクーターを成功に導いた革新的な特長に加えて、スベア付きのスマートキー（接触なしのイグニッション）、ダッシュボードに表示される TPMS（タイヤ空気圧管理システム）、DRL（日中走行用ライト）点灯といった最新技術も備わっています。もう一つ重要な特徴として、フルヘルメットまたはフリップアップヘルメット 1 個に加えてジェットヘルメットも収納できる、プジョースクーターの最新のコンパートメントを設けています。さらに新型 PEUGEOT Metropolis ではダッシュボードのデザインをモダンに刷新し、速度計とタコメーター周囲には立体的な円を配置、バックライト式の赤色の針も新たに加わりました。

モデルは、特製のマットブラックとレッドの RX-R、RS、Allure スポーツバージョンで提供されます。SBC ブレーキ装置と 12 インチホイールを備えたエントリーモデルの Active も用意しています。

Tweet と共にプジョースクーターのラージホイールラインアップを充実させる新型プレミアムモデル、Belville

パリのベルヴィル地区と同じ名を持つプジョーの Belville は、パリ発祥の、パリの喜びを形にしたモデルです。ラージホイールのセグメント(欧州で最大)にふさわしいスタイルを実現するデザインは、きわめてエレガントです。

プジョースクーター部門の新世代スマートモーションエンジンを積んだ新たな高級モデル

プジョーのスクーター部門は、高級市場への移行と国際市場の開拓戦略の一環として、すでにパワーモーションエンジン(Citystar, Satelis, PEUGEOT Metropolis に搭載)で用いられている LFE(低摩擦効率)技術を取り入れた新世代のエンジンを開発しました。このスマートモーションエンジンは、高性能で高効率のモジュール式エンジンです。プジョーブランドのコンパクトな都市型車両に適したコンパクトさと高い効率を実現するだけでなく、燃費と排出量を抑える優れた性能、空冷と液冷のいずれにも対応するモジュール方式が特徴です。最高のトルク/燃費により、運転の快適性を高めます。

プジョーブランドの最新の特徴を揃えた Belville スクーター

実用的で洗練されたスクーターを求める男女に最適な一台、Belville。LED フロントライト、LED ウィンカー、そしてプジョーの真のアイデンティティを表現する「3 本線」のリアライトを持つ Belville は、見る者を瞬時に魅了します。安全面でも、ABS(アンチロックブレーキシステム)を標準搭載することで安心度を大きく高め、さらにラージホイールが安定性を発揮します。長めのシートと、調整式の油圧式振動ダンパーは優れた乗り心地を実現します。また、フルヘルメットが入る収納コンパートメント、フラットフロア、USB ポート、カギがかかるグローブボックスといった実用的なディテールも豊富です。

この最新モデルには複数のバージョンがあります。プジョーの新型トップケース(イグニッションキーでオープン)を標準装備した Allure と RS(スポーツバージョン)の両タイプ、そして、新型スマートモーション液冷エンジンを搭載した 125cc モデルと、イージーモーションエンジン(ユーロ 4 に適合)を搭載した 200cc モデルを提供します。

プレス担当窓口

<http://fr-media.PEUGEOT.com/>

Hugues Nouvel de la Fleche / + 33 (0)6 12 08 06 44

hugues.nouveldefleche@PEUGEOT.com

プジョーについて

刺激的で充実した走り、流麗なデザイン、妥協なき品質は、お客様の期待に応えるプジョーのコミットメントの象徴であり、運転するすべての人に特別なエモーションを届けます。

約160カ国に10,000以上の販売拠点を構えるプジョーは、2016年に1,919,460台を販売し、売上を12.3%伸ばしました。プジョーでは、厳密な基準と強い魅力そしてエモーションを、世界に幅広く事業展開する絶対的なトップブランドという目標と融合しています。

昨年のダカールラリーでは、新型PEUGEOT 3008 DKRの1-2-3フィニッシュによる優勝が、1889年の創業以来のプジョー車の歴史に新たな1ページを刻みました。